

- 亜熱帯に位置し、多数の離島が存在する本県の自然的・地理的特性を踏まえつつ、県や市町村等が連携して、本県の基幹作目である**畜産と耕種の連携強化を基軸**とした**資源循環型農業の促進**等の環境負荷低減の取組を推進する。

【作成主体】 沖縄県及び県内全41市町村

沖縄県、那覇市、宜野湾市、石垣市、浦添市、名護市、糸満市、沖縄市、豊見城市、うるま市、宮古島市、南城市、国頭村、大宜味村、東村、今帰仁村、本部町、恩納村、宜野座村、金武町、伊江村、読谷村、嘉手納町、北谷町、北中城村、中城村、西原町、与那原町、南風原町、渡嘉敷村、座間味村、粟国村、渡名喜村、南大東村、北大東村、伊平屋村、伊是名村、久米島町、八重瀬町、多良間村、竹富町、与那国町

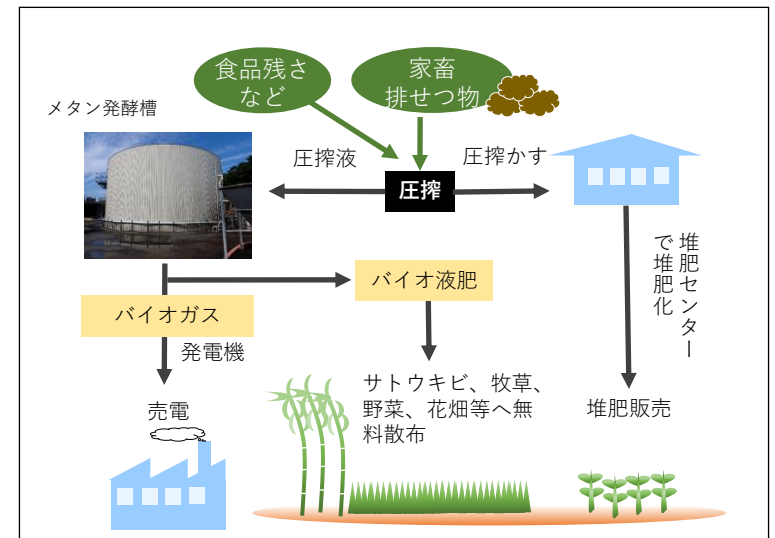
【計画の主な目標】

- ・ 環境保全型農業の実践数(累計)：2,652件 (R13)
- ・ 総合的病害虫防除技術実践者数(累計)：217戸 (R13)

【取組のポイント】

- ・ 耕種・畜産・水産・食品部門等の連携により、家畜排せつ物や砂糖生産の副産物、水産物加工残さ等を活用した堆肥化を推進し、広域連携型の資源循環システムを強化。
- ・ おきなわブランドの形成に向け、環境負荷低減事業活動により生産された農林水産物等の加工施設整備支援や販路開拓等を推進。

取組のイメージ



家畜排せつ物や食品残さを有効利用した資源循環システム



天敵を活用した防除



堆肥の活用